

様式3 【物・文化財・風景など実体のあるもの】

ふくしまの森林文化調査カード

県 HP公開 (可・否)

区分	1. 森づくり 4. 森と暮らし	2. 森の恵み 5. 森の文化財	3. 森と技 6. 森の風景
分野 (ふりがな)	(分野) 民具	(ふりがな) みんぐ	
地域独特の呼び方			
タイトル	民具		
伝承地域	只見町		
由来 (年代)	<p>(いつ、どこで、誰によって起こり、どのようにして現在まで (いつまで) 伝えられてきたか)</p> <p>民具とは人々の日常生活の必要から作りだし使用してきた伝承的な道具をさす。人々の暮らしと共に歩んできた民具は、文字記録には残らなかった地域社会の歴史や暮らしの情報を伝えている。</p>		
内容	<p>(内容と共に、行事・祭りの場合は実施の時期、郷土料理の場合レシピなども)</p> <p>民具は、人々の日常の生活の中で実用品として使用されているものであり、その役割を終えれば処分されてきた。しかし、民具は庶民の生活の移り行きを知るかけがえのない資料である。</p> <p>多くの民具整理作業では、調査者が使用者から民具に関する情報を聞き取り整理する方法で行われているが、只見町では使用者である町民が自ら整理に当たり、その整理方法は「只見方式」と呼ばれ全国的にも知られている。</p> <p>町の古老たちが作製した調査カードには、民具の使用方法や製作方法をはじめ、様々な伝承事項が記録され、研究者が着目してこなかった情報も盛り込まれている。</p> <p>只見町では、1万点を超える民具が保管、管理されている。</p> <p>「只見方式」で整理された民具の一部 2,333 点は、「会津只見の生産用用具と仕事着コレクション」として、平成 15 年に国重要有形民俗文化財に指定されている。</p> <p>只見町では町のホームページに「只見町インターネット・エコミュージアム」を開設し、その中では「会津只見の生産用用具と仕事着コレクション」として指定された 2,333 点の民具を検索することができる。</p>		
大きさ・材質	(大きさ: 緑の文化財、巨木、建造物などスケールが情報として有用なもの。	(材質)	
問い合わせ先	只見町教員委員会 電話		

キーワード

国重要有形民俗文化財

「会津只見の生産用用具と仕事着コレクション」



自然物採集用具  
(ゼンマイ取り用具)



農耕用具



狩猟用具



漁撈用具



山樵用具



製糸用具  
(麻糸製造用具)



蔓細工用具  
(マタタビ細工用具)



屋根葺用具



仕事着

【フリーフォーマット】※表面に記載した内容に関連したことを自由に記入してください。  
活動の様子が分かる資料等があればコピーをご恵与ください。